

8月25日の本会議において産業経済常任委員会に付託を受けました、請願第6号について、9月10日に開催した委員会の審査結果を報告します。

主な質疑は次のとおりです。

請願第6号コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める請願については、意見陳述をされた請願者に対して、農業協同組合との関係についてはとの質疑に対して、定例の対話は進めている、意見に不一致は無いとの答弁でした。

また、減反・転作にて対応できないのかとの質疑に対して、毎年1～2%の転作は進めているが、今回の需要減には土壌の問題もあり対応しきれないとの答弁でした。

その後の討論では、農業協同組合との関係、文言の表現にふさわしくない部分があり、このままでは請願書として出せないとの反対討論に対し、農業の死活問題である、多くの課題を抱えている農業者の声です、との賛成討論がありました。

採決の結果、請願第6号については賛成少数で採択すべきでないものと決しました。